

東アジア大会準優勝！ 林さん

第12回東アジア空手道選手権大会が4月12日から13日、中国・河南省で開催され、女子個人組手(14～15歳の部)に甘楽中学校3年の林心優さんが出場し、見事準優勝に輝きました。

初戦では台湾の選手に惜しくも敗れたものの、次の試合では香港の選手を相手に回し蹴りと突きが決まり、勝利を収めて銀メダルを獲得しました。

4月21日には役場を訪れ準優勝の報告をし、森平町長は「初めての国際大会で緊張もあったと思いますが、銀メダルは町としてもうれしい。この経験を生かして次の大会も頑張ってもらいたい」とエールを送りました。



メダルを掲げる林さん(右)と森平町長

― 普段はどのくらいの頻度で練習していますか？

平日は学校が終わった後に高崎市内の道場に通って、2時間から2時間半ほど練習しています。学校の課題や疲れもありますが、練習の時間は集中して取り組んでいます。土日は、練習試合や遠征に出かけることが多いので、1日中動いていることもあります。

― 今回の大会に向けて特別に取り組んだことはありますか？

今回が初めての国際大会だったので、相手のスタイルをしっかり把握しておくことが大切だと思い、試合の映像を見て研究を重ねました。また、体重制限が厳しかったので、食事の管理にも気を付けて調整しました。普段以上にコンディショニングに気を配ったと思います。

― 準優勝が決まった瞬間はどんな気持ちでしたか？

優勝を目指していたので悔しかったです。初の国際大会で2位という結果には達成感もありました。

― 支えてくれた人たちへ一言

遠征の準備や練習の環境を整えてくれた家族や指導してくれました先生には、本当に感謝しています。海外での大会は初めてでしたが、こうして出場する機会を与えてくれたことに心から感謝しています。

― 今後の目標は？

今回の経験を糧に、これからの大会ではさらに成長した姿を見せられるよう努力していきたいです。



「この経験を次に生かしたい」と意気込みを語る林さん

叙位を伝達 故中野 正治さんへ

長きにわたり甘楽町議会議員を務められ、今年2月に亡くなられた中野正治さん(旧・秋畑)に叙位が授与され、5月20日に森平町長が位記を長男の肇さん(右写真)に手渡しました。叙位とは、公共のために特別な功績があった人に対し授与されるものです。

中野さんは、町議会議員として昭和50年から7期28年在職し、町議会副議長、社会文教常任委員会委員長、富岡甘楽妙義衛生施設組合議会議員などの要職を務められ、町の発展および住民の福祉の向上と地域振興に大いに寄与されました。



春の叙勲 栄えある受章 おめでとうございます

各分野の功労者に贈られる「春の叙勲」が発表され、古舘均司さん(天引)が瑞宝双光章【行政相談功労】を受章しました。

平成13年から行政相談委員として地域に根ざした相談活動に尽力し、平成25年度からは県内の行政相談委員団体の理事として他の委員の支援や制度の周知にも積極的に取り組んできました。民生委員児童委員・人権擁護委員と連携した定例相談所の開設や自宅での相談対応などを通じて住民が相談しやすい環境づくりに努め、その功績が認められました。

古舘さんは「長年行政相談委員として地域の皆さまの声に耳を傾けてまいりましたが、このように評価いただけたことは大きな励みです。活動を続けられたのは地域の皆さまのご理解とご協力、そして家族の支えがあってこそと感謝しています。これからもできることを一つひとつ続けてまいります」と受章の喜びを語りました。



県総合表彰を受賞 島尻さん

2025年度群馬県総合表彰の受賞者が5月3日に発表されました。地方自治や福祉、農業など23分野から131人と3団体が選ばれ、5月16日に群馬会館(前橋市)で表彰式が行われました。

町からは福祉分野で特別養護老人ホーム「鎭泉園」(富岡市)の介護職員、島尻賢伸さん(福島)が受賞されました。島尻さんは、25年前より施設での食事や入浴介助などの日々の業務の傍ら、中学生に車いすの操作指導をしたり、大学で地域住民を対象とした介護講座の講師も務めるなど次世代に介護の現場を伝える活動を行い、地域福祉の向上に尽力されています。

島尻さんは「大変光栄な賞をいただき身に余る光栄です。長年にわたり温かく見守り支えてくださった職場の皆さま、そして家族に感謝します。今後も地域に寄り添い、安心して暮らせるまちづくりに貢献できるよう地道に努力していきます」と話されました。



友好の絆を深める ママさんバレー交流

町と友好都市・東京都北区とのママさんバレーボール交流第32回大会が5月10日、甘楽町体育館で行われました。

▼今日の主役は全員です♪



▲勝負は白熱！
チームの絆が光る

各3チーム約75人が参加し、はつらつとしたプレーが繰り広げられるたびに会場には拍手と歓声が響き渡り、長年続く友情がさらに深まる一日となりました。

熱戦を制する 北関東水泳競技大会

第68回 北関東水泳競技大会が4月20日、栃木県の日環アリーナ栃木屋内水泳場で開催され、本町から出場した3人の児童が素晴らしい成績を収めました。この大会は群馬・栃木・茨城の3県で予選が行われ、各種目の上位選手のみが決勝に進めます。

田口智捺さん(小幡小・2年)は、小学校1～2年生の部50m自由形で39秒92というタイムを記録し、3位に入賞。

田口さんは「3位になれてとても嬉しかったです。次は1位を目指して頑張ります」と笑顔で話しました(右写真)。



賞状を手に笑顔を見せる小暮兄妹

また、兄妹で出場した小暮颯基さん(新屋小・4年)と小暮夏帆さん(新屋小・2年)も、それぞれ複数種目で決勝に進出。颯基さんは50m自由形(32秒74)、50mバタフライ(33秒79)とともに第3位に輝きました。夏帆さんは50m自由形(38秒06)、50mバタフライ(40秒70)でいずれも1位、50mバタフライでは大会記録を更新する快挙を達成しました。

颯基さんは「次の大会では1位を取りたい」、夏帆さんは「また大会記録を出せるように頑張りたい」と、それぞれ力強く話しました。

文部科学大臣表彰を受賞 甘楽中学校

甘楽中学校(井上高広校長)が、令和7年度「子供の読書活動優秀実践校」として文部科学大臣から表彰されました。この表彰は、読書活動の推進において特に優れた実践を行っている学校・園・図書館・団体・個人に贈られるもので、今年度県内で選ばれた学校・園は1園3校のみです。

甘楽中学校では、図書委員を中心に日々の読書環境の整備や本の紹介活動に力を入れています。

図書委員長の清水琥次朗さん(3年)は「これから甘楽中学校の生徒全体が読書を好きになってもらえるよう、頑張りたい」と話してくれました。



図書委員、担当の先生、学校司書、図書館コーディネーター(地域おこし協力隊)の皆さん

図書オリエンテーション 読書をもっと楽しく

甘楽中新1年生を対象に図書のオリエンテーションが甘楽中図書室で行われました。学校司書による指導のもと、学校図書館の利用方法に加え、タブレット端末を使用し「かんらまち電子図書館」の使い方についても学びました。

はじめは緊張気味だった生徒たちも図書館コーディネーター(地域おこし協力隊)による丁寧なサポートを受けながら、実際に端末を操作し楽しそうに取り組んでいました。電子書籍の検索や閲覧方法を知ることによって、より身近に本とふれあうきっかけとなりました。



学校司書による説明を熱心に聞く生徒たち

国際舞台での挑戦 日本代表 田中さん

サンドハースト競技会が5月2日から3日にかけてアメリカのウェストポイント陸軍士官学校で開催され、防衛大学校に在籍する田中優里奈さん(天引)が日本代表チームの一員として参加しました。

この競技会は各国の士官学校が威信をかけて挑む総合戦技競技会で、英語で出されるミッションに沿って重量物の運搬・射撃・戦闘衛生・水路機動などの課題をこなすものです。士官候補生のオリンピックともよばれ、疲労状態での体力・技術・チームワーク・リーダーシップが問われます。

田中さんは東富士演習場での連続状況下の訓練や、15kgの荷物を背負い銃を携えて走るなど厳しい訓練を重ねて参加し「世界の仲間と協力し合う経験を通じて、広い視野や語学の重要性を学びました」と振り返りました。



日本代表チームの皆さん

こいのぼりが大空を泳ぐ 秋畑那須地区

秋畑那須地区の「こいのぼりの里」では、今年も色とりどりのこいのぼりが空を彩りました。

第11区の皆さんを中心に住民有志が協力してワイヤーに結びつける作業を行い、合計225匹のこいのぼりを掲揚しました。こいのぼりの多くは寄付により集められたものです。

4月28日から5月11日までの間、春の風に乗って元氣よく泳ぐこいのぼりの姿が訪れた人々を楽しませました。



稲含神社 春季例大祭・山開き

町の最高峰・稲含山の中腹にある稲含神社で5月3日、春季例大祭が行われ五穀豊穡や家内安全を祈願して太々神楽が奉納されました(右写真)。

晴天に恵まれたこの日は山開きを迎え、多くの登山者が訪れ初夏の自然を満喫しました。



ちょっと一息
登山道で見つけた
苔のじゅうたん



羊が衣替え 高校生が毛刈り体験

甘楽ふるさと農園管理組合(吉田恭一組合長)と町職員、町と産学連携協定を締結している富岡実業高校・生物生産科畜産班の3年生8人が5月19日、同農園内の上野ひつじ公園で羊の毛刈りを行いました。

生徒たちは羊を傷つけない方法を教えてもらいながら、専用のバリカンで慎重に毛刈りを行い、羊たちも夏を迎える準備ができました。

加藤美緒さん(福島)は「最初は怖かったけれど、羊が落ち着いていたので刈りやすかったです。難しかったけれど楽しかったです」と話しました。

